

第90有機合成化学協会関東支部シンポジウム～横浜シンポジウム～ 講演プログラム (並列版)

一般講演 (発表9分、討論3分、交代1分)

時刻	A会場 (12棟2階210号室)			B会場 (12棟2階211号室)			C会場 (12棟1階109号室)			D会場 (12棟1階110号室)			時刻
PC接続 8:45-8:55	座長			座長			座長			座長			PC接続 8:45-8:55
8:55-10:00	A01	Strempeliopidineの不斉全合成 (慶大理工) ○矢向拓朗、山田健人、本田悠真、杉山靖和、金子大輝、白方友一朗、草川裕哉、千田憲孝、岡村俊孝、藤木翔吾、佐藤隆章	B01	ルブラジリン上部セグメントの合成研究 (慶大理工) ○柴原純大、高橋達也、上中幸多、八巻雅弘、中田雅也、岸川陽子	C01	非分離型セル中におけるパラジウム触媒を用いた位置選択的な交流電解C(sp ²)-Hクロ化反応 (慶大理工) ○亀井優作、小川大輔、河内卓彌、垣内史敏	D01	2,2",6,6"-四置換p-ターフェニル骨格およびその二量体型マクロサイクルの合成とアトロプ異性 (東理大理) ○中間優都、木村友貴、土戸良高、河合英敏					
	A02	(+)-グランジロジンCの全合成 (中大理工) ○中尾駿太、高取祐希、不破春彦	B02	細胞性粘菌由来の含塩素ジベンゾフランCDF-1およびPF-1の全合成 (上智大理工) ○石井宏明、山藤賢太郎、平尾萌菜、小高愛悠、山下智暁、齊藤玉緒、臼杵豊展	C02	新規フェノキシイリジウム錯体の合成とC-Hボリル化反応への利用 (慶大理工) ○宮本大靖、植田遼佑、河内卓彌、垣内史敏	D02	環固定型ベンズアニリドの合成と凝集有機発光特性 (東京科学大院物質理工) ○猿渡悠生、小西玄一					
	A03	クランベシン類のキラル全合成と立体配置の修正 (東邦大院薬) ○染谷杏花、日下部太一、高橋圭介、飯坂洋平、安齋洋次郎、加藤恵介	B03	Synthetic Study of anastatin A and B (上智大理工) ○Yuchen Yao, Masaki Furuya, Eri Tanaka, Nao Tanaka, Toyonobu Usuki	C03	2-ピリジルエノールと有機ホウ素試薬とのルテニウム触媒クロスカップリング反応 (東京工科大理工) ○荒井貴裕、中田浩貴、畠山浩平、上野聡	D03	ジグザグ型梯子状ポリチアアセン類の合成と構造、酸化還元特性 (北里大院理) ○平田翔也、上田将史、真崎康博、長谷川真士					
	A04	セレン触媒を用いたエナンチオ選択的ラクタム化反応とDiaporisoindole Aの全合成 (千葉大院薬、千葉大理、理研) ○山本大貴、山崎駿、橋本卓也	B04	脱芳香化を伴うClaisen転位反応によるフレニルキサンチノイドの合成 (東大薬) ○浅野桃花、井上麻友華、本橋万鈴、小林諒真、宇田川裕多郎、矢内光、松本隆司	C04	金属錯体触媒を用いた2-アルキリデンベンゾフラン-3-オンとアゾメチンイリドとの1,3-双極子環化付加反応 (中央大院理工) ○柴藤咲希、福澤信一	D04	キノリンを主骨格とした大環状ホスト分子の創製 (慶大院薬、微化研) ○田代斐吾、Wei Xu、岩井篤志、熊谷直哉					
	A05	ゼテキトキシンABの合成研究 (東農工大理工) ○前野華子、濡木絢斗、安達菜菜、石塚 颯、長澤和夫	B05	artehaloyin Aの合成研究 (東大院農) ○飛田竜良、岡村仁則、小倉由真、滝川浩郷	C05	キラルシリル化スキップジエンを起点とした三連続不斉ピニルシクロプロパンへの不斉誘導 (東農工大理工) ○谷川颯、橋本莉奈、小峰伸之、平野雅文	D05	軸と環間のイミン架橋制御により蛍光スイッチングを示すモノイミン架橋型ロタキサン (東理大理) ○岡野真実、呉諭勳、土戸良高、河合英敏					
PC接続 10:00-10:05	座長		座長		座長		座長		座長			PC接続 10:00-10:05	
10:05-11:10	A06	C-Nアトロプ異性構造を有する環状ならびに鎖状チオイミドの回転安定性 (芝浦工大) ○石毛将輝、青山昌平、小林万倫彩、小松壮羅、岡田琉央、北川理	B06	ピラノフトキノエポキシドの光化学反応に関する研究 (東京科学大理) ○芹澤慧、大森建、安藤吉勇	C06	高度にフッ素化されたカチオン性ホスフィンの開発 (千葉工大理工、千葉工大工) ○櫻井佳那、中原瑛梨奈、高井慎太郎、武田悠佑、原口亮介	D06	β-ケトニトリル誘導体を基盤とするソルバトクロミック色素を利用した分子温度計の開発 (東京科学大院物質理工) ○浅川浩瑛、小西玄一					
	A07	抗MRSA活性キナゾリンにおけるC-Nアトロプ異性の発見と活性の関係 (芝浦工大) ○中村洸友、王煜翔、飯島和、大森優輝、北川理	B07	フラボノールの合成後期多様化を指向した新規合成戦略の開発 (筑波大院数理工、筑波大睡眠研究機構) ○芹澤輝也、須貝智也、沓村憲樹	C07	サマリウム触媒によるレドックス中性かつジアステレオ選択的なクロスポニールカップリング反応の開発 (千葉大院薬) ○安藤克馬、栗原崇人、金木礼仁、根本哲宏	D07	多様な極性で使用可能な蛍光分子温度計ライブラリーの開発 (東京科学大院物質理工) ○中谷健人、堀有琉斗、小西玄一					
	A08	ヘッジホッグシグナル伝達経路阻害物質Taapeenin Dの合成研究 (横浜市大理) ○堀田和雅、近藤綾香、松野由依、石川裕一	B08	ポリケチド合成を指向したモルホリンアミドの還元求核付加反応の開発 (慶大理工) ○青木章悟、牧田結明、北村征登、飯山翔太、杉山未沙紀、水谷和輝、岡村俊孝、藤木翔吾、佐藤隆章	C08	ホスフィン配位部位を有する規則性メソボラス有機シリカの合成とこれを担体とするパラジウム触媒の開発 (東京科学大院物質理工) ○飯塚公佑、中島裕美子	D08	多置換キラルトリブチル誘導体の不斉合成 (東大薬) ○市原秀之、橋本采佳、野口汐夏、宇田川裕多郎、矢内光、松本隆司					
	A09	根寄生植物における吸器誘導阻害剤の構造活性相関研究 (東理大理、奈良先端大院バイオ) ○港ふう愛、菅咲桜里、吉田聡子、福井康祐	B09	レプトリンギビヤリド類の全合成研究：マクロラクトン骨格の構築 (中大理工) ○深谷直生、岡村祐基、村田佳亮、不破春彦	C09	鉄ドトリド活性種を鍵とする電子不足共役ジエンの位置・立体選択的還元とα位炭素-炭素結合形成 (東京科学大生命理工) ○伊藤広和、青山結花、阿部一真、秦猛志	D09	1,3,6,8-テトラメトキシチオキサンチリウム塩とアノリン類からの穏和なチオキサンテン合成 (横浜国大院環境情報) ○大澤果歩、原優花、星野雄二郎					
	A10	金属β-ラクタマーゼの新規阻害剤の設計、合成、および活性の評価 (東大薬、東理大総研院、国立感染研、東理大生命研) ○河野航周、有賀佑樹、Dahiru Umar Liman、東條敏史、平林亜希、菅井基行、青木 伸	B10	Prorocentin-5のC12-C24部位の合成研究 (東大院農) ○本多直人、滝川浩郷、小倉由真	C10	ニッケル塩によるハロゲン化アリールのホウ素化反応 (横浜国大院理工) ○染田美瑠、木村友星、竹歳鞠子、山口佳隆	D10	アミノ置換ポリアリールベンゼンの精密合成と凝集誘起発光特性の制御 (東京科学大生命理工、昭和薬科大) ○青島悠樹、石田愛翔、海老原未樹、小瀧幸大、松本祥汰、唐澤悟、秦猛志					
PC接続 11:10-11:15	座長		座長		座長		座長		座長			PC接続 11:10-11:15	
11:15-12:20	A11	ベルフェナジン骨格を基軸としたHIF-1α/p300のタンパク質間相互作用阻害剤の開発 (東京科学大生命理工、東京科学大化生研、理研) ○青木俊介、Lishan Liu、Dhina Fitriastuti、三浦一輝、垣内亮、岡田智、平野弘之、長田裕之、中村浩之	B11	レイオドリドAの全合成研究 (中大理工) ○渡部立聖、山路茜音、村上怜花、立本今日子、不破春彦	C11	ピナフチル配位子から成るキラル大環状白金(II)錯体の合成と光学的性質 (北里大院理) ○湯田瑞希、内田大喜、長谷川真士	D11	3,4-ジイソシアノフェンを組み込んだterthiophene誘導体の合成と性質 (東京科学大院物質理工) ○長井秋哉、伊藤紫和					
	A12	新規テブシペプチドhiyajamineの単離、構造決定、全合成および構造活性相関研究 (慶大理工、東大院医) ○梅田海里、栗澤尚瑛、Adnan Luthfi Agusta、Ghulam Jeelani、野崎智義、末永聖武	B12	独自の鎖状立体制御法を利用したVenturicidin類の合成研究 (工学院大先進工) ○松丸真大、南雲紳史	C12	非環式フルオロエノラートをを用いた不斉辻・トロスト反応の開発 (阪大院工、都立大理) ○根来大輝、土井良平、楠本周平	D12	開放 n 面を有するヘリカルノグラフィンのデザインと合成、単分子計測への応用 (東京科学大院物質理工、東京科学大院理) ○高橋奏音、藤井慎太郎、森田楓人、野上純太郎、岸田裕子、後藤晴紀、清水亮太、西野智昭、植草秀裕、田中健					
	A13	Poecilastriin類の構造解析を可能にする部位選択的アミド開裂反応 (横浜市大院生命ナノ) ○入江樂、韓子安、及川雅人	B13	Amphidinolide G, Hの効率的合成法の開発 (横浜市大院生命ナノ) ○雑賀大輔、荒川周、岩崎颯吾、石川裕一	C13	パラジウム触媒によるペプチド側鎖芳香族C-H結合のオルト位置選択的ヨウ素化反応 (千葉大院理) ○今利真、荒井孝義	D13	ケイ素を組み込んだ環状アザヘリセンの合成 (東京科学大院物質理工) ○宮坂航一、野上純太郎、田中健、前田千尋					
	A14	海洋細菌由来dispyridine/dispyridine AのChichibabinピリジニウム合成 (上智大理工) ○大江敦仁、臼杵豊展	B14	抗マラリア活性メロテルペノイド Furankenoneの全合成と構造決定 (北里大院感染制御、北里大大村研) ○岩堀雅大、千成恒、砂塚敏明、廣瀬友晴	C14	アラインのハロアミノ化反応を鍵とする形式的芳香族Gabrielアミン合成法の開発 (東理大院先進工) ○田端慎也、吉田優	D14	逐次アライン発生を経る多置換[2.2]パラシクロファン合成 (東京科学大総院生材研) ○菊池柊、宇都湖菜実、田口純平、植草秀裕、細谷孝充					
	A15	Isochichibabinピリジニウム合成による環状desmosineペプチドの合成研究 (上智大理工) ○大石果歩、臼杵豊展	B15	Ascomylactam Aの四環性骨格部位の合成 (東大薬) ○内山光、坂井侑耶、村田遼馬、森田瞬也、内呂拓実	C15	ヒドリド転位型C(sp ³)-H結合官能基化/Wagner-Meerwein転位を鍵とする多環式炭素縮環骨格の構築 (東農工大理工) ○松野昂之、小山凌生、高須賀(川崎)智子、森啓二	D15	可視光照射によるベンゼンの脱芳香族的ヒドリドアリール化の開発 (慶大理工) ○米村淳、藤木翔吾、佐藤隆章					
12:20-13:20	昼食休憩											12:20-13:20	

時刻	A会場 (12棟2階210号室)				B会場 (12棟2階211号室)				C会場 (12棟1階109号室)				D会場 (12棟1階110号室)				時刻	
PC接続 13:15-13:20	座長				座長					座長				座長				PC接続 13:15-13:20
13:20-14:38	A16	イリジウム触媒を用いた還元的ニトロ合成によるインドリジンアルカロイドの不斉全合成	(慶大理工) ○本田悠真、岩本青空、岡村俊孝、藤木翔吾、佐藤隆章	B16	ステルヒルスチン類の全合成研究	(慶大理工) ○松原悠太、小椋章弘、高尾賢一	C16	配座制御を必要としないヒドリド転位型二重C(sp ³)-H結合官能基化によるヘテロ環構築	(東農工大理工) ○安東蒼一、高須賀(川崎)智子、森 啓二	D16	水素結合駆動型光触媒によるカルボン酸の脱炭酸Giese付加反応	(慶大理工、名大WPPI-ITbM) ○二宮大樹、Truong An Duc、森宗一郎、前田文平、大松亨介、大井真史						
	A17	マイケルアクセプター含有アルカロイド類似化合物群の骨格多様化合成	(東大院理) ○小林雄飛、金子信人、大栗博毅	B17	(-)-Mucocinの合成研究	(信州大院総合理工・農、慶大院理工) ○櫻井杏実、山口修矢、河村篤、真壁秀文	C17	ジスルフィド型プラットフォームの開発とクリック反応による三成分集積	(東理大院先進工) ○岩木一真、安田貴祐、吉田優	D17	金属触媒非存在下での大気圧非熱水素プラズマによるアルケンの水素添加反応	(慶大理工、東京科学大工、JST-CREST) ○北河慶太、藤江峻也、北澤瑠一、河内卓彌、野崎智洋、垣内史敏						
	A18	ストリキノスアルカロイドを基盤とした人工緑体ライブラリー構築の検討	(日大院総合基) ○中川颯人、細田忠弘、中原晃、堤大洋、早川一郎	B18	海綿より単離されたジテルベンゼノイドJaspic acidの合成研究	(東大院農生科) ○松浦直輝、岡村仁則、小倉由資、滝川浩郷	C18	異なる酸化状態の硫黄原子を併せ持った化合物の選択的合成法の開発	(東理大先進工) ○柴崎颯汰、熊谷幸子、田端慎也、吉田優	D18	大気圧非熱プラズマ条件でのシリルアミンへの二酸化炭素挿入の加速効果に関する研究	(慶大理工、東京科学大工、JST-CREST) ○藤井裕莉、藤江峻也、北澤瑠一、河内卓彌、野崎智洋、垣内史敏						
	A19	グアニジンアルカロイドM6-HAの合成研究	(東農工大理工) ○峰千紗、渡辺柚希、前野華子、石塚颯、長澤和夫	B19	還元的脱芳香族化反応を基盤とするカウレンジテルペノイド類の合成研究	(富山県大工、富山県大生医工研セ) ○阪野奨太、占部大介、深谷圭介	C19	Brønsted酸触媒とアリルトリメチルシランによるベンジルアルコールの直接的アリル化反応	(武蔵野大薬、武蔵野大薬研) ○内山龍之助、佐藤哲、末木俊輔、牧野宏章、穴田仁洋	D19	ジルコセン/可視光レドックス触媒によるエポキシドの環拡大反応	(早大院先進理工、早大高等研) ○原敬祐、会田和広、太田英介、山口潤一郎						
	A20	コラーゲン未熟架橋アミノ酸 hydroxylysine/leucine の全合成	(上智大理工) ○上島実祐、廣田愛華、臼杵豊展	B20	Evans不斉補助基をもつイミドの六員環コドラークン化反応の検討	(早大先進理工、横浜市大理工) ○大橋実生、高橋優月、Clark Hugh、入江崇、及川雅人、細川誠二郎	C20	尿素部位を水素結合ドナーとするキラルハロニウム塩触媒の開発	(千葉大院工、千葉大IAAR) ○黒田遥斗、小林志奈野、三野孝、吉田泰志	D20	ジルコセン/可視光レドックス触媒系によるパーフルオロアルキルカルボン酸誘導体のC-F結合開裂	(早大院先進理工、早大高等研) ○高岡宏太郎、田島遼大、太田英介、山口潤一郎						
	A21	環状デブシペプチドAlotamide Aの合成研究	(筑波大院数理工) ○岡本大志、木越英夫、吉田将人	B21	α,β-不飽和型α-アシル-γ-ヒドロキシラクタム類の新規合成法の開発	(東理大院薬) ○池田純也、村田遼馬、坂井侑耶、森田瞬也、内呂拓実	C21	フッ化物イオン共役電子移動によるgem-ジフルオロエナミン合成とその不斉触媒反応への展開	(学習院大理) ○塩手凧、环楓愛、内倉達裕、秋山隆彦	D21	ビスメトキシビナチルの光レドックス触媒への応用と置換基効果の検討	(明治薬大) ○山口智久、田湯正法、松隈翔路、野地匡裕、林賢、大類彩、齋藤望						
PC接続 14:40-14:45	座長			座長						座長				座長				PC接続 14:40-14:45
14:45-16:03	A22	RNAの触媒的脱塩基反応	(東大院薬) ○小堀陽貴、山根三奈、金井求	B22	スルフェナートアニオンを用いたジアステレオ選択的α-ヒドロキシスルホキシドの合成	(東京科学大院理) ○川俣昌弘、張健、大森建	C22	キラルポリル化スキップジエンを起点としたアリルボレーション反応によるテトラヒドロフラン骨格の構築	(東農工大理工) ○奥村泰智、白石志帆、内野匠、小峰伸之、平野雅文	D22	光触媒/ルイス酸触媒によるエーテルのOxa-Pictet-Spengler反応	(中央大、ノースウェスタン大) ○田中尚、Karl A. Scheidt						
	A23	ボロン酸/ルイス塩基の共触媒系による糖質のKoenig-Knorr型グリコシル化反応の開発	(日本大文理) ○飯塚悠桜、西依隆一、嶋田修之	B23	アザーオキサCope転位による3-セレンル-2-ピニリンドールの合成	(慶大理工) ○宮澤優輔、斉藤綾佑、大塚友美、高尾賢一、小椋章弘	C23	新規キヌクリジン型触媒の合成とその触媒性能の評価	(東農工大理工) ○柳澤伸幸、加納太一	D23	芳香族ケトンの脱酸素型極性転換反応の開発	(早大院先進理工) ○今地大貴、高橋悠梓、中原輝、山口潤一郎						
	A24	ボロン酸触媒/パラジウム錯体共触媒系による糖質の位置及び立体選択的グリコシル化反応の開発	(日大文理、北里大薬) ○入澤一磨、若槻誠、神田敦成、西依隆一、嶋田修之	B24	2-メチル-1,3-シクロペンタンジオンの二酸化反応の開発と反応機構解析	(星薬大) ○山崎悠馬、菊池百音、叶直樹、池内和忠	C24	インタン縮環構造を有するキヌクリジン型三級アミン触媒の開発と応用	(東農工大理工) ○茂木陽向、日川涼雅、加納太一	D24	レドックス誘起型ハロゲン結合を備えたハロアントラセン電解触媒の開発と分子内C-N結合形成反応への応用	(横浜国大院理工、東大院総文、北大院総文、北大院理) ○平間暁月、須田佳代、吉永昌平、菊池モト、鄭樹基、菊地あづさ、石垣侑祐、横川大輔、跡部真人、信田尚毅						
	A25	ホウ素媒介アグリコン転移を用いた植物ホルモンCLE2類縁体の合成と光合成産物含量制御活性	(慶大理工、(一社)ZeroC、阪大院工、新潟大農) ○近藤杏華、妹尾一樹、高柳亜弥斗、和田雄二、安田誠、岡本暁、戸嶋一敦、高橋大介	B25	構造多様化を指向したシクロプロパ[cd]ペンタレン類の選択的合成と選択性発現機構の解析	(星薬大) ○小林誠、菊池百音、叶直樹、池内和忠	C25	クマリン誘導体を求核剤とするPd触媒を用いた不斉アリル位アルキル化反応の開発	(千葉大院工、千葉大教育) ○藤田智樹、鳥羽結斗、吉田泰志、渡邊康平、三野孝	D25	Sc(III)触媒によるアルコール由来ラジカルを用いたイミンの光アルキル化	(東京科学大生材研) ○坂本夏向、細谷孝充、隅田有人						
	A26	1,2-アンヒドロ糖をグリコシルドナーとする無溶媒グリコシル化反応を用いた二糖の合成研究	(新潟薬大院応用生命) ○五十嵐蓮人、長谷川未空、鈴木将矢、平林あこ、山田理緒、小島勝、中村豊	B26	マンガン触媒による酸素付加型ラクタム構築法	(北里大薬) ○福池亨太郎、山本大介、菊本准之介、谷本和優、中村優斗、牧野一石	C26	データ駆動型解析によるケトン還元反応に内在する物理有機化学的原理の抽出	(横浜国大院理工、横浜国大理工) ○板倉兼由、川崎太勢、尾石智紀、坂口大門、五東弘昭	D26	光レドックス系に駆動されるラジカル的三価1,2-phospha Brook転位反応	(学習院大理) ○渡部里香、内倉達裕、秋山隆彦						
	A27	新規グリコシルドナー/アクセプター分子を用いる環状オリゴ糖のOne-Pot合成とホスト機能評価	(東理大薬、東理大総合研、東理大生命研) ○山田竜也、石上剛太、青木伸								D27	Lawesson試薬を用いた新規光駆動型硫化反応に関する研究	(筑波大院数理工、筑波大睡眠研究機構) ○小柳瑞貴、須貝智也、齋村憲樹					
特別講演：S会場 (14棟 創想館(東側) 地下2階)																		
特別講演1 16:25-17:20	座長	荒井孝義 (千葉大院理)																
	S01	根本 哲宏 (千葉大学大学院薬学研究院 教授) 「触媒開発を基盤とした反応開発と合成研究」																
特別講演2 17:25-18:20	座長	高尾賢一 (慶大理工)																
	S02	不破 春彦 (中央大学理工学部 教授) 「計算化学が先導する複雑大員環天然物の構造決定と全合成」																
18:45-20:45	懇親会 (会場：16-A棟・矢上キャンパス生協2階)																	